

講 演

## アメリカのロースクールの苦境 ——志願者減少と修了生の就職難にいかに対応するか——

キャロル・スズキ  
中村良隆 訳

- I. マクレイト・レポート
  - II. ロースクールと学生の進歩
  - III. カーネギー・レポート
  - IV. 不況
  - V. ロースクールの出願者の減少
  - VI. ロースクールにおける教育というビジネス
  - VII. 経験主義学習
  - VIII. US News and World Report 誌のランキング
  - IX. 卒業後のトレーニング
- 結論

本日はご招待くださりどうもありがとうございます。この講演会を主催していただいた早稲田大学比較法研究所にお礼を申し上げたいと思います。今回のお話をするようにとのご招聘をいただいた早稲田大学法科大学院の宮川成雄先生，ご助力を賜った青山学院大学法科大学院の宮澤節生先生，そして通訳を務めていただく明治学院大学の中村先生に対しても感謝申し上げます。

この講演で，私はアメリカ合衆国のロースクールにおける法学教育をめぐる最近の動きについて考えてみたいと思います。それは，不況，ならびに消費者および受益者であると考えられる人々，すなわちロースクールの学生，弁護士事務所，および依頼人の要求によってもたらされたものです。

この講演では，ロースクールを一つのビジネス・モデルと捉えることにします。ロースクールは，消費者である学生にサービスを提供し，私益または公益のための弁護士事務所，政府，その他の手段を通じて地域社会に貢献するよう

な卒業生を送り出しているともみることができます。私は、全米でロースクールの志願者や出願数の減少、および卒業生の仕事が減っていることが、経験主義学習の科目を通じて実務に就く準備のできた卒業生を育てるのを重視することにどのように結びついているのかということを考えてみたいと思います。ニューメキシコ大学の臨床法学科目を含めて、技能や価値観を身につけるためのプログラムについてもお話するつもりです。

JD の資格を取ろうとする学生に焦点を当てて考えてみましょう。中には博士号 (PhD) や経営学修士号 (MBA)、医学博士 (MD) その他の高度な資格を持っている人もいますが、一般的には学部卒業の資格を有する人たちです。JD コースは 3 年間の大学院課程です。不法行為法や契約法、刑法のような基本的な 1 年生科目があります。学生は 2 年生になるとより専門的な実定法の特定の分野を学ぶことができ、ロージャーナルの編集委員になったり、学生サークルを運営したり、臨床法科目をとったり、エクスターンシップ、模擬裁判、法廷弁論に参加したりといったことができます。ほとんどの学生は、法律事務所や NGO、政府機関で夏季見習い (summer associates)、インターンまたは書記として仕事をしたいと考えています。夏期集中科目をとる学生もいるかもしれませんが。裁判官の書記となることを含め<sup>(1)</sup>、学生は卒業前に、資格を得た後の就職を確保することが理想的です。彼らは卒業すると、働きたいと思う州の弁護士試験を受けます。

## I. マクレイト・レポート

1992年にアメリカ法曹協会 (ABA) の法学教育・法曹資格付与部会は、マクレイト・レポートとして知られている報告書を出しました<sup>(2)</sup>。マクレイト・

(1) [訳注] アメリカ合衆国においては、連邦最高裁判所から州の下級裁判所に至るまで、ロースクールの卒業生を 1～2 年間、主にリサーチの仕事をする書記 (law clerk と呼ばれる) として雇う慣行が確立している。3 学年目の 6 月頃までに応募することになるが、連邦裁判所の裁判官の書記 (裁判官 1 人につき定員 1～3 名) は人気があり、ロージャーナルの編集委員を務めるなど特に優秀な学生でないとなれないと言われている。See, Federal Law Clerk Hiring Plan Information, [https://oscar.uscourts.gov/assets/Federal\\_Law\\_Clerk\\_Hiring\\_Plan\\_for\\_Download.pdf](https://oscar.uscourts.gov/assets/Federal_Law_Clerk_Hiring_Plan_for_Download.pdf)

(2) SECTION OF LEGAL EDUC. & ADMISSIONS TO THE BAR, AM. BAR ASS'N, LEGAL EDUCATION AND PROFESSIONAL DEVELOPMENT—AN EDUCATIONAL CONTINUUM: REPORT

レポートは、ロースクールにおいて法律専門職にとって必須の「基本的な技能と価値観」を教えることを推奨しました。技能には法律文書の作成、リサーチおよび分析、実務の管理、問題解決、および専門職としての責任が含まれます。マクレイト・レポートはロースクールの教員の間で大いに議論的になりました。技能の習得をカリキュラムの中に組み込むことはJDの課程を中身の薄いものにしてしまうのでしょうか。理論教育という高邁な目的と実務研修との間には緊張関係があるのでしょうか。

### A. 臨床法学教育に対するマクレイト・レポートの影響

臨床教育科目<sup>(3)</sup>、エクスターンシップやシミュレーション科目を新設したりその数を増やしたりすることで、ロースクールはマクレイト・レポートに応答しましたが、どれほど数を増やしたり、またどれほど成功したかということについては評価が様々でした<sup>(4)</sup>。実務研修科目において学生を監督するために経験のある弁護士が教員として迎えられました。臨床法学科目は、資格を持つ弁護士の監督の上で、学生が実際の法律問題をかかえる実際の依頼人を援けることを認めています。州において学生が実務を行うことを認める裁判所の決定(student practice order)は、監督を受けた学生が依頼人を代理して法廷に立つことを認めています。エクスターンシップは、ロースクールの外で法的な仕事をしたり法律実務を体験したりすることで、学生が単位をとる機会を与えています。

アメリカの臨床法学科目を履修する学生は、住宅問題、公的給付、市民的権

---

OF THE TASK FORCE ON LAW SCHOOLS AND THE PROFESSION: NARROWING THE GAP (1992).

[訳注] 邦訳として、宮澤節生・大坂恵里『法学教育改革とプロフェッション：アメリカ法曹協会マクレイト・レポート』（三省堂、2003年）

(3) 臨床法学教育の簡潔な歴史については、J.P. “Sandy” Ogilvy, *Celebrating CLEPR’s 40th Anniversary: The Early Development of Clinical Legal Education and Legal Ethics Instruction in U.S. Law Schools*, 16 CLINICAL L. REV. 1 (2009) を参照。フォード財団からの補助金を得て Council on Legal Education for Professional Responsibility が設立されたことを通じて、臨床法科目が発展したことに焦点を当てている。

(4) See generally Russell Engler, *The MacCrate Report Turns 10: Assessing Its Impact and Identifying Gaps We Should Seek to Narrow*, 8 CLINICAL L. REV. 109 (2001).

利, 少年非行, 刑事弁護, 経済発展および環境法を含む多様な問題について仕事をします。臨床法学科目ですることは法的な仕事であり, 弁護士費用を請求できる時間の中には必ずしも含まれない, 監督とその仕事を反省する機会が含まれます。

## B. ニューメキシコ大学 (UNM) ロースクールのプログラム

ニューメキシコ大学はマクレイト・レポートの20年以上前に臨床法学科目を始めました。それは JD を取ろうとする学生に対し, 臨床法学科目を必修にした最初のロースクールの1つですが, そのようなロースクールはいまでも少数にとどまっています。学生は卒業する前に, 大学内の法律事務所での臨床法学科目の履修により6単位を取らなければなりません<sup>(5)</sup>。UNMの卒業生は1人で事務所を開業するかまたは小規模の事務所に入るのが常のようです。ロースクールを卒業して弁護士試験に合格し実務に就くことが認められた者にとって仕事はありますが, 新人弁護士は自分の望む分野の仕事をするためには, 自分自身の事務所を発展させる必要があります。UNMの臨床法学科目は, 学生が「実務にすぐ就けるよう」になることを目指しています。私は, 臨床法学科目は, ロースクールの卒業生が弁護士試験に合格するのに役立っていると思っています。UNMで必修となっている臨床法学科目の単位をとった後で, 2012年6月にはじめてニューメキシコ州の弁護士試験を受けた卒業生の92パーセントが合格しています。

臨床法学科目の例として, UNMを含む多くの大学ではメディカルスクールとロースクールが提携し, ロースクールの臨床法学科目と医療看護のプログラムが協力して行われています<sup>(6)</sup>。UNMでは, 学生は毎週地域の医療センターに通って患者の抱える法律問題について面談を行っています。学生は, 婚姻, 監護権(親権), 子どもの扶養, 移民, 破産, 抵当流れを含む問題について依頼人を代理しています。彼らは健康の社会的な決定要因に取り組むために法的問題を抱える患者を支援しています。というのは, 臨床法学科目にとってこのことは法的問題の解決が個人や家族の健康の安定や維持につながることを意味

---

(5) See J. Michael Norwood, *Requiring a Live Client, In-House Clinical Course: A Report on the University of New Mexico Law School Experience*, 19 N.M. L. REV. 265, 267 (1989).

(6) See *The Movement*, NAT'L CENTER FOR MEDICAL-LEGAL PARTNERSHIP, <http://www.medical-legalpartnership.org/movement> (last visited May 30, 2013).

しているからです。

## II. ロースクールと学生の進歩

過去15年で弁護士という仕事は繁栄し、アメリカのトップ法律事務所ではこれまで以上に高額な給料やボーナスで新卒の弁護士が雇われるようになってきています。これら最近の卒業生の多くは、ロースクールで夏季見習いとして仕事をした以外には実務の経験がないままで、求めている仕事を法律事務所やNGO、政府において得ています。ロースクールが新設され、そのいくつかはそれが支部を構成するより大きな機関のドル箱となり、他のいくつかは単独の営利法人となっています。アメリカ合衆国に、ABAの認証したJDの学位をとるための課程は約200あります<sup>(7)</sup>。

マクレイト・レポートの公刊以降、臨床法学科目はアメリカ中に広まり続けていました。臨床法学教育が学問の一分野として発展したのです。ロースクールの教員の中には、学生に実務の研修をさせている点でより進んでいたメディカルスクールの教育に目を向けた人がいました。法学教員は、臨床法学教育におけるベスト・プラクティス（最善の実務）という考え方を推し進めました<sup>(8)</sup>。ベスト・プラクティスには、学生が自省する実務家となるのを手助けすること<sup>(9)</sup>、自省する時間の組み込まれた臨床法学研修、および学習の過程について議論することが含まれています。自省を習慣となるまで実践した学生は、学んだ技能をよりよく発揮することができるようになることに気づいたので

臨床法学科目において学生が学ぶ技能と価値観は、いかなる法的な状況においても価値があるものです。資金の乏しいNGOにおいては、歴史的に、臨床法学科目やエクスターンシップで実務の技能と価値を身につけたロースクール

(7) See *ABA-Approved Law Schools*, AM. BAR ASS'N, [http://www.american-bar.org/groups/legal\\_education/resources/aba\\_approved\\_law\\_schools.html](http://www.american-bar.org/groups/legal_education/resources/aba_approved_law_schools.html) (last visited May 30, 2013).

(8) See ROY STUCKEY & OTHERS, *BEST PRACTICES FOR LEGAL EDUCATION* (2007); *BEST PRACTICES FOR LEGAL EDUCATION*, <http://bestpracticeslegaled.albanylawblogs.org/> (last visited May 30, 2013).

(9) See, e.g., Elliott S. Milstein, *Clinical Legal Education in the United States: In-House Clinics, Externships, and Simulations*, 51 J. LEGAL EDUC. 375, 378 (2001).

の卒業生を高く評価してきました。NGO での卒業後の仕事の給料は、成果を報告することを条件に政府の補助金から出ているかもしれません。そこで、補助金の受け取り期間が始まるまでは新しい弁護士を雇うことができないかもしれず、補助金が途中打ち切られてしまう場合には新しい事件を受け入れる時間の余裕がないかもしれません。加えて、NGO はわずかな資金の余剰に頼って運営されており、研修を行う時間、人やお金が十分でないかもしれません。

### III. カーネギー・レポート

2007年に、カーネギー財団は、『法律実務における弁護士の教育<sup>(10)</sup>』という報告書を発行しました。カーネギー・レポートは、実体的知識、技能の訓練、分析および自省的な学習者と結びついた、実務に基礎をおいたカリキュラムというマクレイト・レポートの要請をさらに進めたものとなっています。

多くのロースクールは、その方法や強調の度合いは異なるものの、ロースクールの3年間を通じて経験主義学習が行われるべきであるというカーネギー・レポートの提唱に応じてきました<sup>(11)</sup>。多くの場合、何年も経験主義学習の分野で働いており、時には臨床法学以外の科目を教えている同僚から無視されたり、評価されないこともある臨床法学担当の教員が、3年間のJD課程を通じた経験主義学習のプログラムをそのロースクールで発展させることができるかどうかの鍵となっています。今日みられるいくつかの対応を紹介していきたいと思います。

### IV. 不況

2007年にはまた、アメリカで住宅バブルがはじけました。サブプライム担保危機、大型金融機関の失策、および不況のはじまりがありました。銀行業界は

---

(10) WILLIAM M. SULLIVAN ET AL., EDUCATING LAWYERS: PREPARATION FOR THE PROFESSION OF LAW (2007).

[訳注] 邦訳として、柏木昇・伊藤壽英・藤木亮・坂本力也・田中誠一『アメリカの法曹教育』（中央大学出版部、2013年）

(11) See, e.g., EDUCATING TOMORROW'S LAWYERS, <http://educatingtomorrowslawyers.du.edu/> (last visited May 30, 2013) (“a consortium of law schools committed to innovation in the spirit of the *Carnegie Report*”).

ある程度回復しましたが、不況の影響を受けた民間の法律事務所はそうではありません。

不況以降、民間の法律事務所および法律扶助実施機関で雇用の減少があり、それは政府の補助金、民間の寄付金、および依頼人の口座からの利子（の減少）<sup>(12)</sup>が原因でした。法律事務所は、新人弁護士を一定時間訓練しなければその成果が挙がらないことを負担に感じており、彼らを訓練する時間や人、お金がないと言っています。法律事務所はまたすぐに実務に就けるような卒業生を求めようになっています。法理論が身につけているというだけでなく、専門職としての環境で適切に行動することができ、高い報酬を支払うに値する新人弁護士を必要としているのです。企業の顧客（依頼人）は、法律事務所のアソシエイト弁護士に支払う報酬に何年も一瞥すらしませんでした。今や請求書を支払った金額の元が取れているかどうか精査するようになってきているのです。大規模な法律事務所は、依然として新人弁護士に高い給料を支払っています。依然としてアソシエイト弁護士の地位には特典があります。法律事務所は、従来ほどではないにせよ、依然として人を採り続けています。

金融危機のせいで住宅から追い出されてしまったので、退職できない両親を目の当たりにした若者はアメリカの経済を恐れています。卒業後学生ローンを返済するのが難しくなるかもしれないので、大学に進学するのをためらっています。ロースクールに行けば、高い授業料に伴う3年分の借金をさらに背負うことになるので、若者はJDの学位にそれだけの価値があるかどうか値踏みせざるを得ないのです。

## V. ロースクールの出願者の減少

ロースクールは、常に弁護士をめざす人々を引き付けてきました。ロースクールはまた、一般教養科目を履修したという（学部卒業の）学位があり、より高度の教育を受け、多種多様な経歴を尊重する職業に就くことを望む人々も引きつけてきました。弁護士という職業はジョークの対象でもあり、尊敬され

---

(12) [訳注] IOLTA (Interest on Lawyer Trust Accounts) のこと。IOLTA (弁護士預託金口座利息勘定) とは、弁護士や法律事務所が依頼人から預かったお金を利息を生ずる口座に預け、その利息を法律扶助など法律関連の公益目的のために支出することを認める制度。ほぼすべての州で任意または義務的な制度が存在する。BLACK'S LAW DICTIONARY 887 (9th ed. 2009)

ず、高額な報酬が批判されてきましたが、こうした職業に就くことを今や志願者は再検討するようになっていきます。ロースクールの卒業生の数が法律関連の仕事よりも多いとすると、高額の借金を背負ったまま卒業し、しかもその借金を返すあてがないということになりかねません。私立のロースクールを卒業する時点での借金の金額は125,000ドル、公立のロースクールの場合には75,000ドルで<sup>(13)</sup>、仕事が見つからないという懸念があります。2012年のロースクールを卒業した者の55パーセントしか卒業後9カ月後に弁護士試験合格の必要な職業に就くことができいていません<sup>(14)</sup>。そのため本当に弁護士になりたい人だけがロースクールに行くべきで、一般教養の学位のある人にとってよい職業であるという理由でロースクールに行くべきではないということになります。

ロースクールの出願件数は減ってきています。志願者の数が減り、各志願者がより少ない数の学校しか受けようとしません。2013年度の志願者数は2012年度と比べて13.4パーセント減少し、出願件数は18.8パーセント減少しています<sup>(15)</sup>。今年の秋に入学する学生数は約38,000人となり1977年の水準にまで落ち込むと推計されています<sup>(16)</sup>。

こうした懸念に加えて、LSAT（ロースクール適性試験）で高得点をとっている志願者の大幅な減少が判明しています<sup>(17)</sup>。人々は標準的な入学試験を受けるには真面目にロースクールに通っていれば十分だと考えてきたのですが、俄然として、ロースクールに行かないようになったのです。LSATはその人

(13) See *Average Amount Borrowed for Law School 2001-2010*, AM. BAR ASS'N, [http://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/statistics/avg\\_amt\\_brwd.authcheckdam.pdf](http://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/statistics/avg_amt_brwd.authcheckdam.pdf) (last visited May 30, 2013).

(14) See *2012 Law Graduate Employment Data*, AM. BAR ASS'N, [http://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal\\_education\\_and\\_admissions\\_to\\_the\\_bar/reports/law\\_grad\\_employment\\_data.authcheckdam.pdf](http://www.americanbar.org/content/dam/aba/administrative/legal_education_and_admissions_to_the_bar/reports/law_grad_employment_data.authcheckdam.pdf) (last visited May 30, 2013).

(15) See *THREE-YEAR ABA VOLUME COMPARISON*, LAW SCH. ADMISSION COUNCIL, <http://www.lsac.org/lisacresources/data/pdfs/three-year-volume-2013.pdf> (last visited May 30, 2013).

(16) See Ethan Bronner, *Law Schools' Applications Fall as Costs Rise and Jobs Are Cut*, N.Y. TIMES, Jan. 31, 2013, at A1.

(17) See Jonathan D. Glater, *In Lean Times for Law Schools, an Opportunity*, N.Y. TIMES DEALBOOK (Dec. 5, 2012, 1: 06 PM), <http://dealbook.nytimes.com/2012/12/05/in-lean-times-for-law-schools-an-opportunity/>.

がよい法律家になるかどうかとは関係がないので、ロースクールに対する障壁になっていると批判されてきました。LSATは、ロースクールの初年度をうまくこなせるような人を（高く）評価するものです<sup>(18)</sup>。しかし、そのような人たちは、LSATで高得点を取りロースクールの1年目に良い成績をとれるはずの人が、ロースクールに行かないという選択をしているのです。

## VI. ロースクールにおける教育というビジネス

アメリカのロースクールは、法学教育を最終目的が新人弁護士を生み出すという事業（ビジネス）だと考える必要があります。ロースクールの名声は私たちが優れた弁護士、弁護士試験に通り実務にすぐ就けるような人を育てることのできる能力にかかっているのです。もしあるロースクールが優れた弁護士を育てることができないのであれば、法律事務所はその学校の卒業生を雇わないでしょう。もしその学校の卒業生が弁護士試験に受からなかったり、仕事が見つからないとしたら、ロースクールに行くことをためらっている学部卒業生は、その学校に入りたいとは思わないでしょう。他の学校に志願したり、ロースクールに進学すること自体を止めてしまうでしょう。

ロースクールはLSATの平均点とGPA（学部成績平均点）に注意を払わなければならないのです<sup>(19)</sup>。志願者数が全体として減少しており、全体の平均点が下がっている場合には、最もよくできる学生を引きつける方法を考え出すか、危険を冒してLSATやGPAの低い学生をとることになります。このことは、人種および社会経済的な多様性を重視しているUNMのような学校において問題を提起しています。黒人やヒスパニックの志願者で白人やアジア系の志願者よりもLSATの点数が低く、以前に十分な教育の機会を得ておらず、GPAの点数も低ければ、ロースクールへの入学が認められない可能性があります。しかし、彼らがロースクールというコミュニティにもたらす経歴の多様性は価値のあるものです。こうした学生は、教室での議論に新鮮な視点を持ち込み、卒業するとリーダーとして、おそらくそのコミュニティの数少ない

---

(18) See *LSAT Scores as Predictors of Law School Performance*, LAW SCH. ADMISSION COUNCIL, <http://www.lsac.org/jd/pdfs/lsat-score-predictors-of-performance.pdf> (last visited May 30, 2013).

(19) 第VIII章のU.S. NEWS AND WORLD REPORT誌のランキングについての議論を参照。

法律家の一人として、そのコミュニティに戻っていくこととなります。ロースクールの入試委員会は、LSAT の得点や成績に目を向けるとともに、多様な階層の学生を入学させることに留意しなければなりません。

有能な志願者を引き付けることと授業料を支払い可能な限度に保つことはアメリカのロースクールの抱えている 2 つの課題です。ロースクールは、高額の借金を負った上に卒業しても仕事が見つからないというリスクのために人々がロースクールを志願しなくなっている場合には、授業料を経済的に受け入れられるものに保つ必要があります。いくつかのロースクールでは、学生が JD 課程を終えた後の借金を減らすのに役立つよう、奨学金を増やしています。高い LSAT や GPA の平均点を維持するために入学者数を減らしているロースクールもあります<sup>(20)</sup>。これら両方の措置をとれば、授業料収入が減ることになりますが、高い LSAT と GPA を維持できます。少なくとも 1 つのロースクールでは、授業料を引き下げました。支出を減らすために新しく人を雇うのを控えたり、一時解雇を行っているロースクールもあります。卒業しても仕事が見つからないのであれば、クラスの人数を減らすことも検討されるべきことは確かでしょう。弁護士になりたい人がロースクールを志願している限り、ロースクールは卒業して成功を取められる人、弁護士試験に受かり仕事にありつける人に限って入学を認めるべきです。

## VII. 経験主義学習

実務にすぐ就けるような卒業生が欲しいという使用者側の需要を満たすという問題に戻って、カーネギー・レポートにより推奨されている、ロースクールの過程を通じて経験主義学習を含めることという点を再度見ていきます。優秀な学生を引き付けるのに奨学金を出せるロースクールは、法律専門職において自省的な実務家を育てるための経験主義学習に人やお金をかけるようにすべきです。大学内の法律事務所による臨床法科目以外にも、経験主義学習にはエクスターン、単位の得られる仮就職、ある時間は教室で、他の時間は法律事務所で過ごす経験主義学習、法廷弁論術のようなシミュレーション科目、および判

(20) See Joe Palazzolo & Chelsea Phipps, *With Profession Under Stress, Law Schools Cut Admissions*, WALL ST. J. (June 11, 2012, 6: 45 PM), <http://online.wsj.com/article/SB10001424052702303444204577458411514818378.html>.

事の書記を務めることにより単位がもらえるというものがあります。

アメリカのロースクールにおける経験主義学習プログラムの発展に伴って、臨床法学教育の教育上の目標を見失わないようにすることに特に注意を喚起したいと思います<sup>(21)</sup>。臨床法学教育では必ずしもエクスターンシップのような他のプログラムと同じ点が強調されてはいるわけではありません。臨床法学プログラムにおいては、臨床教育を重視し推進する弁護士の監督の下で、批判的な思考能力を身につけ、法律専門職としての状況において依頼人と適切なやりとりをし、自省的な実務を行うことが学生に求められます<sup>(22)</sup>。臨床法学科目を受講する学生の専門家としてのアイデンティティーの形成には、プログラムを通じた意図によって支えられています。エクスターンシップは依頼人に対し専門職としての責任を育てる同一の機会を提供しているとはいえません。というのは、学生は依頼人に関する事柄について臨床法学科目の場合に負うべき第一次的責任を負っていないかもしれないからです。エクスターンシップの監督者は学生の監督、評価、仕事の進み具合を含むフィードバックに使う時間をできるだけ短くしようというジレンマ、学生が弁護士となるにはどうすればよいかを学ぶのを助けることをためらわせるような他の葛藤に直面しているかもしれないのです。

臨床法学教育に対する批判としては、大学内法律事務所を使った臨床法学科目はお金がかかるという批判があります<sup>(23)</sup>。教員と学生の比率は1対8から1対10であり、ロースクールはそのために終身在職権がある教員または長期の契約による教員を雇用しなければならないからです。しかしながら、臨床法学科目以外の教員で特に専門化されたセミナーを教えている場合には学生が6人だけしかいないという場合もあります。新入生の数が少なくなっているロースクールでは、臨床法学科目以外の教員と学生の比率も臨床法学科目における比率に近くなっている可能性があります。

---

(21) See Cynthia Baker & Robert Lancaster, *Under Pressure: Rethinking Externships in A Bleak Economy*, 17 CLINICAL L. REV. 71 (2010).

(22) See April Land, "Lawyering Beyond" Without Leaving Individual Clients Behind, 18 CLINICAL L. REV. 47 (2011); Stephen Wizner & Jane Aiken, *Teaching and Doing: The Role of Law School Clinics in Enhancing Access to Justice*, 73 FORDHAM L. REV. 997 (2004).

(23) See Peter A. Joy, *The Cost of Clinical Legal Education*, 32 B.C. J.L. & Soc. JUST. 309 (2012).

アメリカのロースクールも日本のロースクールも現在うまくいったことや改善が必要なことを反省する機会を得ています。問題は、人々が弁護士（法律家）を必要としないかもしれないということではおそくないでしょう。法律事務所での雇用が減少していることに裏付けられているように、飽和状態にある地域もありますが、弁護士を必要としている地域も確かにあります。日本の法学教員もアメリカの法学教員も田舎では法的サービスが不足しているという点では認識が一致すると私は思います。ロースクールを卒業するとすぐに故郷に帰って実務を始める卒業生がいるということにはお互いにとって利益があるので、学生の多様性が決定的に重要なのです。サービス業としての法律家は、社会で恵まれない人々も声を上げられるようにし、その地域に社会正義をもたらす責任を負っています。

例を挙げると、ニューメキシコ州には19のインディアン部族がおります。UNMはインディアン法プログラムおよび南西部インディアン法クリニック、Tribal Law というウェブ上の法律雑誌、インディアン法専攻認定プログラムを支援しています<sup>(24)</sup>。ニューメキシコ州に位置していることで、先住民法関連の仕事がしたい人を引きつけ、インディアンの部族はロースクールの広域コミュニティの一員ですので、関連する資料の学習を確実に行うことができます。地域性という考えは、政府がロースクールの統合を検討している日本でも問題となっています。ロースクールは人々が法を学ぶ機会を得ることができるだけでなく、地域の抱える法的問題の複雑さを学ぶことができるように配置されるべきです。ロースクールを統合すれば、自分の住んでいる地域を離れて学校に通わなければならない学生が出てくるかもしれません。

## VIII. US News and World Report 誌のランキング

入学者を引き付けるために奨学金を提供するだけでなく、アメリカのロースクールは市場での名声と評価を打ち立てることを考える必要があります。ロースクールで最良の入学者を引き付ける1つの要素は、学生がどこに出願するかを決めるときに見る情報源です。影響力の大きい第三者による情報源で、批判の対象にもなっていますが、US News and World Report 誌が毎年公表して

---

(24) *See About Indian Law*, U.N.M. SCH. OF LAW, <http://lawschool.unm.edu/indian/index.php> (last visited May 30, 2013).

いるロースクールのランキングがあります。US News and World Report はアメリカのニュース雑誌で、大学のランク付けを行っていることで知られています。

ロースクールの格付けをする基準には、ロースクール教員の評価、弁護士および裁判官による評価、LSAT の平均点、学部成績 (GPA) の平均点、志願者の合格率、卒業後 9 ヶ月後の就職率、科目の種類、その科目が弁護士試験合格のために必要であるか、弁護士試験の合格率、教員の充実度、学生 1 人当たりの支出、学生と教員の比率、図書館の充実度が含まれます<sup>(25)</sup>。臨床法学教育のような特別のランキングは、ロースクール同士の評価によって選ばれます。UNM の臨床法学プログラムは US News and World Report 誌のランキングで非常に良い評価をずっと獲得してきました<sup>(26)</sup>。

他のランク付けもあり、データはすぐにインターネットを通じて広まります。情報技術に長けており、伝統的な序列にはそれほどこだわらないミレニアム世代 (21世紀世代) に売り込むためにはロースクールは戦略を練らなければなりません。そして志願者に売り込むということは、卒業生の強い結びつきを維持するのとは違った作業です。UNM ロースクールでは、入学選考制度は、活力と多様性のある学生集団を引き付け、アメリカの法律に関する大小のニュースを扱っている *abovethelaw* のようなサイトでの学生および卒業生の高い評価を獲得するために注意深く考えられたものになっています。UNM は 2013 年度では 26 位にランク付けされています<sup>(27)</sup>。ランク付けの根拠には就職率、教育費用、卒業生による評価が含まれます。

ロースクールは、潜在的な志願者 (学生) が US News and World Report 誌のランキングを注意して見ていることを知っており、ランクを上げるための手練手管というものも行われています。ロースクールの中には、他のロースク

---

(25) Sam Flanigan & Robert Morse, *Methodology: Best Law Schools Rankings*, U.S. NEWS & WORLD REP. (Mar. 11, 2013), <http://www.usnews.com/education/best-graduate-schools/top-law-schools/articles/2013/03/11/methodology-best-law-schools-rankings>.

(26) 2013年度のニューメキシコ大学ロースクールの順位は11位であった。*Best Law Schools, Clinical Training*, U.S. NEWS & WORLD REP., <http://grad-schools.usnews.rankingsandreviews.com/best-graduate-schools/top-law-schools/clinical-training-rankings?int=a950f4> (last visited May 30, 2013).

(27) See *Top 50 Law Schools 2013*, ABOVETHELAW, <http://abovethelaw.com/careers/law-school-rankings/> (last visited May 30, 2013).

ールの審査員に見栄えのよいパンフレットを送っているところがあります。就職率の点では、卒業生をリーガル・リサーチャーとして雇ったり、そのままでは就職できない学生を大学からの給付金 (stipends) 付きで NGO や政府機関、大学に送り込んでいることが批判されてきました<sup>(28)</sup>。

## IX. 卒業後のトレーニング

多くのロースクールでは卒業後のプログラムを生み出してきています。そのいくつかはメディカルスクールで医学の学位を取ったあとに行われる医学研修をモデルにしたと考えることができるものです。カリフォルニア大学ヘイスティング校ロースクールでは、「アメリカのための弁護士 (Lawyers for America)<sup>(29)</sup>」と呼ばれる 3 年生のための就職斡旋プログラムを始めました。これは、大学の卒業生が教育者や指導者になり、低所得コミュニティにおける教育の機会を拡充することをめざす「ティーチ・フォー・アメリカ (Teach for America)」プログラム<sup>(30)</sup> に倣ったもので、学生はロースクールに通っているあいだに刑事公益事務所 (public defender's office) に配属され、卒業すれば給料をもらって働き続けるというものです。

ニューヨーク市立大学を含むロースクールでは、巣立ち支援 (incubator) 法律事務所を設けました。ロースクールを出て 1 年目の、単独で実務を行っている新人弁護士に、事務所のスペースと先輩指導員を提供するというもので<sup>(31)</sup>。ホワイトプレーンズにあるペース・ロースクールでは、ペース・コミ

(28) See Rachel Baye, *GW Law School Pays for Temp Jobs for Unemployed Grads*, WASH. EXAM'R (D.C.) (Mar. 11, 2013, 4:35 PM), <http://washingtonexaminer.com/gw-law-school-pays-for-temp-jobs-for-unemployed-grads/article/2523785>; Karen Sloan, *Data Trove Reveals Scope of Law Schools' Hiring of Their Own Graduates*, NAT'L L.J., Apr. 16, 2012; Judith Collins, *New Research on Law School Funded Positions for Law School Graduates*, NALP BULLETIN, Sept. 2012, at 5, available at [http://www.nalp.org/sept12\\_research\\_lsfunded](http://www.nalp.org/sept12_research_lsfunded).

(29) See Ethan Bronner, *To Place Graduates, Law Schools are Opening Firms*, N.Y. TIMES, Mar. 1, 2013, at A14; *About Lawyers for America*, U.C. HASTINGS COLL. OF THE LAW, <http://www.uchastings.edu/academics/clinical-programs/lawyers-for-america/index.php> (last visited May 30, 2013).

(30) [訳注] <http://www.teachforamerica.org/>

ユニティー法律実務所と呼ばれる事務所を開設し、低所得または中所得の依頼人向けのサービスを提供しています<sup>(32)</sup>。

アリゾナ州立大学ロースクールでは、非営利の法律事務所を発展させてきました<sup>(33)</sup>。卒業生30名が弁護士の監督の下に仕事をし、比較的費用の安い法的サービスを提供するのです。この法律事務所は卒業から9ヶ月経った時点での就職率の向上につながり、最近の卒業生は教育ローンを返すのに役立つ仕事を得ています。これは1時間あたり125ドルで、一般的水準の半額ですが、この報酬水準は決して安くはないといえます。

アリゾナ州は3年生に弁護士試験を受けることを認めます<sup>(34)</sup>。アリゾナ州立大学は、カナダとアリゾナ州の両方で法律実務を行うことが認められる3年間のJDコースである「北アメリカ弁護士資格」を作ろうとしています<sup>(35)</sup>。ロースクールを2年間に短縮して、教育ローン問題に対処しようということも論じられていますが、学生が適切な技能と価値観をもって専門職に就けるようにするのに2年間でできるかどうかはよく分かりません。

これらの卒業後のプログラムは就職先を提供しており、公益のために働く場合もありますし、卒業生が教育ローンを返済するのに役立っています。それらはまたロースクールの評価の対象となり、US News and World Report誌のランク付けに影響するという点で、ロースクールにも利点をもたらしています。限られた数の弁護士の職を確保できる卒業後のプログラムに、ロースクールが努力や資源、補助金の重点を移してきていることには注意すべきだと私は思います。もちろん私は貧困地域に対する法的サービスを増やすことには賛成します。しかし、法律専門職につく卒業生を訓練し、就職者数を増やすための手段としてロースクールがJD卒業後の法的サービスの仕事を発展させている

(31) See Deborah L. Cohen, *Growing Justice : Law Schools Hop on the Incubator Trend*, A.B.A. J., Oct 1, 2012, at 30, available at [http://www.abajournal.com/magazine/article/growing\\_justice\\_law\\_schools\\_hop\\_on\\_the\\_incubator\\_trend/](http://www.abajournal.com/magazine/article/growing_justice_law_schools_hop_on_the_incubator_trend/).

(32) See *Pace Community Law Practice*, PACE L. SCH., <http://www.law.pace.edu/pace-community-law-practice> (last visited May 30, 2013).

(33) See Bronner, *supra* note 29.

(34) See Karen Sloan, *Arizona State Hopes U.S.-Canada Program Will Boost Grads' Prospects*, NAT'L L.J. (Dec. 26, 2012), <http://www.law.com/jsp/nlj/PubArticleNLJ.jsp?id=1202582530666>.

(35) See *id.*

ことには懸念を抱いております。こうして安い賃金で働かされている時間が臨床法学科目が通常そうであるのと同じくらい自省学習の時間となっているかどうかについて私にははっきりしたことは言えません。

## 結論

私の同僚は多様性があり活力のある学生の集まりが優れたものであるという信念を持っていますが、同僚のすべてがビジネス・モデル（企業）としてのロースクールを私と同じように見ているわけではないことを認めざるをえません。法律専門職は2007年から08年の不況のあとで変化し、経済はいまだに不安定です。高度な教育が成功の鍵であるという考えも変わってきています。ニューメキシコの人々、学生、および大学教員という私の職業の発展のためには、サービス業に就く学生を経験から学ぶことのできる自省的な実務家に育てることが重要です。UNMの教員は臨床法学教育を支持してきた歴史があり、経験主義学習がロースクールの3年間を通充実したものとなるように発展させていくつもりです。私たちには大企業を代理する場合にも、貧困地域に社会正義をもたらす場合にも、常に倫理的な弁護士が必要なのです。

ご静聴ありがとうございました。アメリカと日本の不況に対応した法学教育の改革についての議論に期待したいと思います。